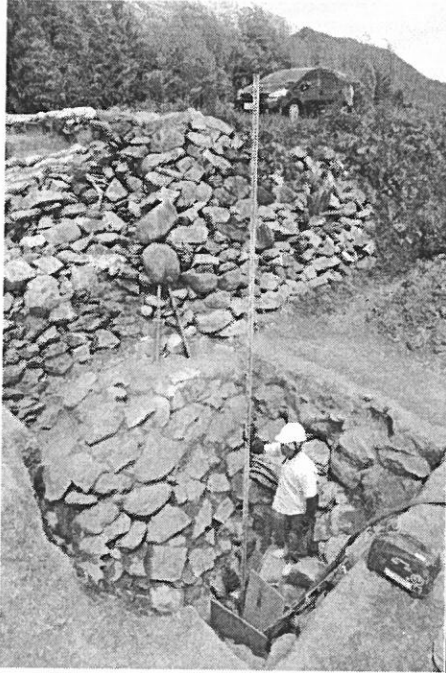
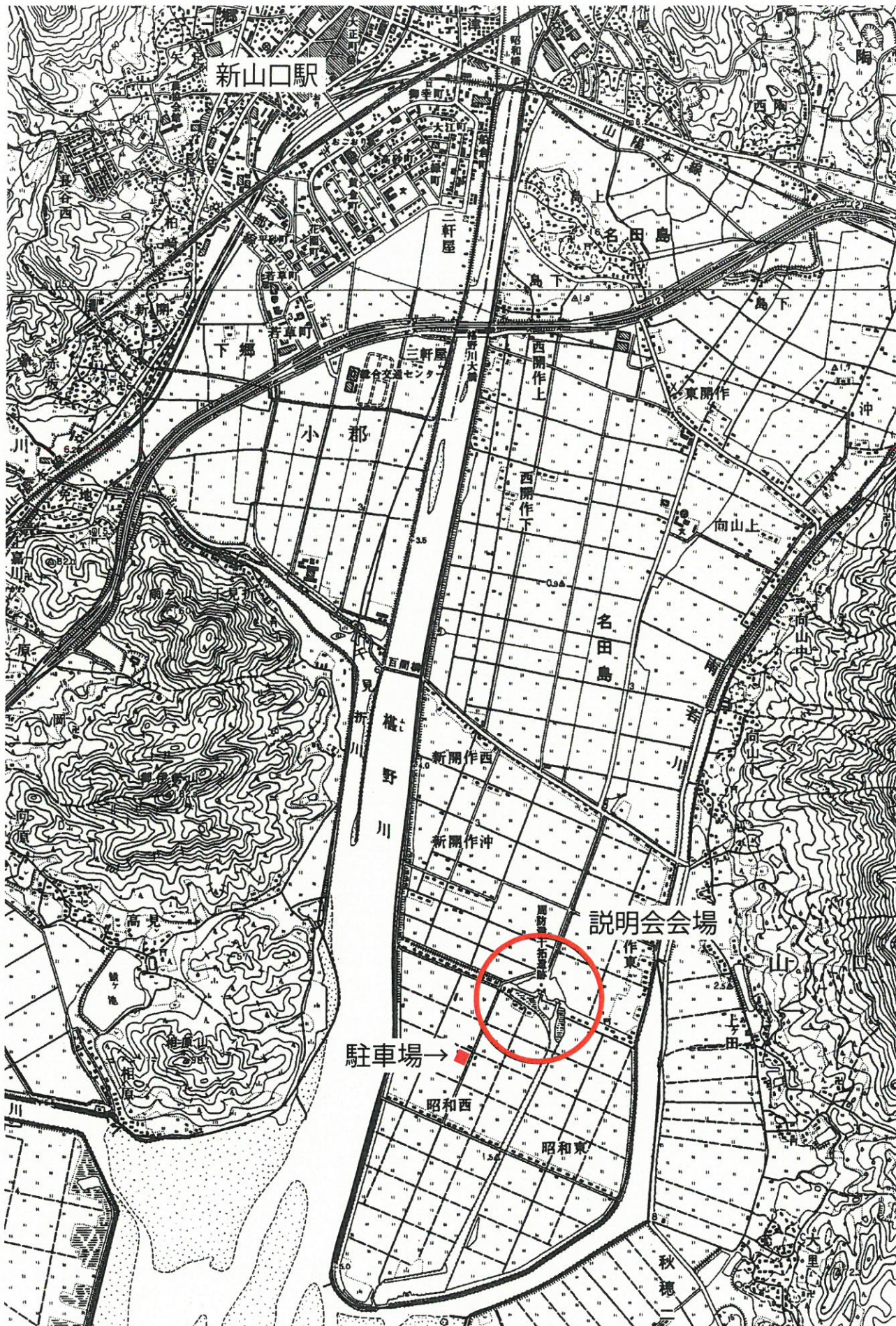


# 報道資料

平成30年6月28日

1 件名	史跡名田島新開作南蛮樋第4次調査の現地説明会について ～ 県内で初めて江戸時代の汐留堤防の構造を解明 ～
2 日時	平成30年7月7日(土) 10:00～11:00 (雨天中止)
3 場所	山口市名田島地内 (史跡名田島新開作南蛮樋：別添図参照)
4 内容	<p>史跡「周防灘干拓遺跡 名田島新開作南蛮樋」保存整備事業に伴い、5月16日から行ってきました第4次発掘調査の現地説明会を実施いたします。</p> <p>今年度の調査では、石垣の一番下の石を確認することができ、初めて石垣の高さが明らかになりました。また、堤防を築く前に敷かれたと思われる粗朶(そだ)や、石垣の裏に階段状に詰められた栗石など、潮受堤防をつくる際の工夫が随所に見つかりました。</p> <p>発掘調査によって、新田開発にかかわる堤防の構造が明らかになるのは、県内では初めてのことで、江戸時代の土木技術の一端を垣間見ることができます。</p> <p>説明会当日は、こうした調査成果について調査担当者が説明いたします。 なお、説明会は事前申し込み、参加費ともに不要です また、駐車場には限りがあります。また現場まで徒歩で7分程度かかります。</p> 
5 問い合わせ	山口市教育委員会 文化財保護課 (担当：青島) TEL 083-920-4111



現地説明会会場位置図